

## 日本の美しい本展

—造本装幀コンクール受賞作品で紙の本の魅力を味わう—

千代田図書館では、今年で45回目を迎えた造本コンクールの入賞作品などを展示する「日本の美しい本展 — 造本装幀コンクール受賞作品で紙の本の魅力を味わう —」を開催いたします。

造本装幀コンクールは、日本書籍出版協会および日本印刷産業連合会の主催により行われています。前年の1年間に発行された書籍を対象に、出版社や製本会社、デザイナーなどから応募を募り、装幀のデザインだけでなく機能性にも優れた本を決めるコンクールです。

本展では、今年7月に発表された第45回造本装幀コンクールの入賞作品と、入賞は果たさなかったものの各社の自信作である応募作品の一部を展示します。

本文の文字組みから色使い、レイアウト、表紙カバーの美しさや機能性、印刷、製本など様々な面にこだわって造られた約100冊の美しい本を、実際に手に取ってご覧いただける機会となります。ぜひご注目ください。

### ■展示概要

#### 日本の美しい本展 — 造本装幀コンクール受賞作品で紙の本の魅力を味わう —

「造本装幀コンクール」は、出版・デザイン・印刷・産業の向上発展を目的に1966年に始まり、今年で45回目を迎えました。

電子書籍が発展しつつある近年、紙の本には、読みやすく、読者の関心に応える「より美しく、より良い本」であることが求められます。そのため、造本技術、装幀・デザインが優秀であるばかりでなく、下記の4点も審査の対象となります。

本展では、今年7月に発表された第45回入賞作品と、応募作品の一部を展示いたします。「より美しく、より良い本」を目指してつくられた紙の本の魅力を、手にとって味わってください。

#### <審査のポイント>

1. 造本目的と実用性との調和がとれており、美しく、かつ本としての機能を発揮しているか。
2. 編集技術ならびに表紙、カバー、本文デザインが創造性に富み、将来に示唆を与えると認められるか。
3. 印刷、製本技術が特に優れているか。
4. 材料の選択が特に優れているか。

【会期】9月26日(月)～11月26日(土)

【場所】千代田図書館9階＝展示ウォール

【展示数】コンクール入賞作品と一部の応募作品 103点

※閲覧のみ、貸出し不可（一部ガラスケース入りで閲覧不可）

【共催】(社)日本書籍出版協会／(社)日本印刷産業連合会

【協力】(財)出版文化産業振興財団(JPIC)

---

本件お問合せ先：千代田図書館 広報担当：坂巻（米村）TEL 03-5211-4288

お客様お問合せ先：TEL 03-5211-4289・90／千代田区九段南1-2-1 千代田区役所9・10階

千代田区立図書館 URL <http://www.library.chiyoda.tokyo.jp/>